

給付奨学金継続願(編入学の2／認定専攻科進学)

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり編入学(又は認定専攻科に進学)しましたので、引続き給付奨学金支給の継続をお願いします。
なお、給付奨学金支給の継続を願い出るにあたり、私(私が未成年(20歳未満)の場合は、私と親権者または未成年後見人)は、給付奨学金確認書提出時に同意した内容についても、引き続き承諾したうえで提出します。

● 学生記入欄 (太枠内記入必須)(1/2)

◆あなたの基本情報

誓約年月日			(継続を希望する)給付奨学生番号											
(西暦)年	月	日												
2	0	2	5	2		0								

学校記入欄(該当する採用種別にチェック)	
☐ 定期採用 …採用係受付	☐ 家計急変採用 …家計急変係受付
【注意】給付奨学金(家計急変)の支給を受ける者が給付奨学金支給の継続を願い出る場合は、本願に「家計急変現況届」(給付様式37)を添付してください。	

本人氏名(カタカナ) (セイ)												生年月日 (西暦)年 月 日			性別(該当に○)						
															男・女						
本人氏名(漢字) (姓)												↓国籍が「日本」以外の方は記入してください。 在留資格			在留期間(満了日)						
															(西暦)年 月 日						
												2			0			2			
本人住所(現住所)												本人連絡先									
〒												電話番号 () 携帯電話 ()									

◆あなたの転出校・転入校

転出校 (認定専攻科 進学の場合 は、卒業校)	学校名				前学校入学年月 (西暦)年 月				修了年月日等 (西暦)年 月 日						
	学科等								第 年次 卒業修了						
転入(編入)校 (又は、認定専 攻科)	学校名				(編)入学年月日等 (西暦)年 月 日				卒業予定年月 (西暦)年 月						
	学部・課程		学科等												
		院		系		(編入学の場合) 第 年次編入									
学籍(学生証)番号		昼夜課程(該当に○)		修業年限		キャンパス住所									
		昼(昼夜開講を含む)・夜		4 0		〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1									

◆あなたの振込口座情報

奨学金振込口座	選択する金融機関に○	どちらか一方の太枠内を記入してください。	ゆうちょ銀行	↓ここから記入	記号	番号				末尾を右づめ記入↓	
	銀行 (ゆうちょ銀行以外)										
	信用金庫	ゆうちょ銀行以外の金融機関	金融機関名			店名			支店出張所		
	労働金庫		銀行 信用金庫 労働金庫 信用組合								
	信用組合	金融機関コード	店番号	預金種目	口座番号					末尾を右づめ記入↓	⚠ 振込口座は「奨学生本人名義」の普通預金口座(ゆうちょ銀行は通常貯金口座)に限ります。
				普通(総合)							

..... (以下は本人が未成年者の場合のみ記入してください。)

上記の者が、これから受けようとする奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は後見人	〒	住所		電話番号		()	
	(親権者又は後見人)			(西暦)			
	氏名	本人との続柄()		生年月日	年	月	日
	〒	住所		電話番号		()	
	(親権者)			(西暦)			
氏名	本人との続柄()		生年月日	年	月	日	

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署してください。

※※※裏面も記入してください※※※

●機構記入欄

データ種別	学種	学細	貸与種別	採用種別										整理番号

定期採用	➡	採用係	郵送必要	入力不可
家計急変採用	➡	家計急変係		

● 学生記入欄（太枠内記入必須）（2/2）

◆国費支援の有無

あなたは、編入学月以前から、以下の支援を受けていますか（ハローワークや役所からあなた自身が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください）。

・教育訓練支援給付金

・訓練延長給付

・技能習得手当及び寄宿手当

・職業訓練受講給付金

・高等職業訓練促進給付金

・職業転換給付金

☐ 支援を受けている

(チェックをつけた場合、給付奨学金の支給月額とは異なります)

※ 国費支援の終了にあたっては、別途「国の給付金受給状況変更届（給付様式2-2）」を異動・補導係へご提出ください。また、編入学をした次月以降に国費支援を受ける場合も当該届出が必要です。

◆支給停止希望

次に例示する理由等により、編入学月振込み分からの支給の停止を希望しますか。

・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。

・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。

☐ 支給の停止を希望する

(チェックをつけた場合、給付奨学金の支給は停止します)

上の設問で「はい」を選択した場合は、給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。

☐ 編入学年月日時点で休学中であるため

☐ 他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため

☐ その他

◆あなたの生計維持者情報

※「生計維持者の変更」は「直近の在籍報告」時点と比較し、変更の有無を記入してください。なお、「在籍報告」を行っていない場合は「給付奨学金の申込」時点と比較してください。

生計維持者に変更がありましたか。

☐ 人物の変更はありません

☐ 人物の変更があります(再婚等による人物の追加・変更)

☐ 人物の変更があります(死亡、離婚等による人物の削除)

生計維持者の情報に変更がありましたか。

☐ 訂正する情報ははありません

☐ 姓の変更があります

☐ 生年月日の訂正があります

☐ 姓の変更及び生年月日の訂正があります

青点線枠内の選択肢のいずれかにチェックをつけた人は、以下も記入してください。

※生計維持者に変更があった場合、後日マイナンバーを提出していただきます。

変更後(現在)の生計維持者①の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。						※左記に記載のない生計維持者は削除となります。今回削除する生計維持者がいる場合は、その状況について以下からいずれか1つを選択してください。	
氏名(漢字)		氏名(カタカナ)		続柄 (該当に○)	父・母・本人 祖父・祖母・その他	☐ 死別	
生年月日(西暦)		年	月	日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況		
変更後(現在)の生計維持者②の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。						☐ 離婚等(離婚調停中、DVIによる別居中、未婚等を含む)により別生計	
氏名(漢字)		氏名(カタカナ)		続柄 (該当に○)	父・母・本人 祖父・祖母・その他		
生年月日(西暦)		年	月	日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☐ 受給している ☐ 受給していない	☐ 生死不明、意識不明、精神疾患等のため意思疎通不可
						☐ 申込者本人は結婚しており、両親ではなく配偶者に扶養されている	

◆あなたの資産情報

あなたと生計維持者(原則父母)の資産の合計額は2,000万円未満(生計維持者が一人の場合は1,250万円未満)ですか。

☐ はい

☐ いいえ

(「いいえ」にチェックをつけた場合、給付奨学金の継続は不可となります)

あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください。(1万円未満切り捨て)

あなた

万円

生計維持者①

万円

生計維持者②

万円

合計

万円

◆あなたの通学形態

あなたの通学形態を選択してください。

☐ 自宅通学(またはこれに準ずる)

☐ 自宅外通学

※「自宅外通学」が適用される要件(目安)は、次のとおりです。

① 実家(生計維持者いずれもの住所)から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上

② 実家から大学等までの通学時間が片道120分以上

③ 実家から大学等までの通学費が月1万円以上

④ 実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下

⑤ その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

※「自宅外通学」を選択する場合、「通学形態変更届兼自宅外証明書送付状」(給付様式35)に自宅外通学を証明する書類を添付して、学校へ提出する必要があります。

※「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の支給月額が振り込まれます。自宅外月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を提出し、不備なく審査終了した後になります。

◆重要事項確認(必須)

奨学金の申込みにあたって、以下の事項を全て確認し、確認後、チェック欄にチェックをつけてください。

確認事項	はい(理解している)
① 学業成績や経済状況が基準を満たさない場合、給付奨学金の支給を受けられなくなることがあります。	☐ はい
② 給付奨学金支給中は様々な届出や報告が必要です。必要な手続きを行わない場合、給付奨学金の支給が止まります。	☐ はい
③ やむを得ない理由がなく学業成績が著しく不振の場合、給付奨学金でも返還が必要になることがあります。	☐ はい
④ 給付奨学金の支給額は、毎年10月に、あなた及び生計維持者(父母等)の経済状況に応じて見直されます。	☐ はい
⑤ 虚偽の申告で給付奨学金を得た場合は、受け取った金額の100分の140を返金しなければならないことがあります。	☐ はい

●学校記入欄(もれなく記入してください)

上記のとおり、編入学により本学に転入(又は認定専攻科に進学)したことを証明し、願い出は適当と認めます。

(転入校の証明) 20 年 月 日

学 校 名 東京工業大学

学 校 長

学校番号	区分	学部・学科・分野 コード 右づめ記入	給付始期		給付終期(予定)	
			年(※)	月	年(※)	月
10400901						

※西暦下2桁

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

給付奨学金継続願(編入学の2／認定専攻科進学)について

1. 継続支給の対象者と、継続支給が認められる条件

対象者	継続支給が認められる条件	編入学の状況	支給期間
<編入学の2> 短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程で本機構の給付奨学生であった者で、卒業又は修了した者(※1)(※2)	① 学校教育法に定める編入学制度に基づいて編入学したこと(※3) ② 卒業・修了後1年未満であること(※1)	引き続き継続年次へ進級	編入学後の正規の修業年限まで(※6)
		カリキュラム上同一年次を履修	
専修学校以外の大学等で本機構の給付奨学生であった者で、卒業せずに、2年制以上の専門学校の2年次以上に入学した者(※4)	① 当該専門学校に入学前の学校を卒業・修了していないこと ② 当該専門学校に入学前の学校に在学しなくなってから1年未満の入学(2年次以上への入学に限る。)であること(※1)	2年次以上に入学	入学後の正規の修業年限まで(※6)
<認定専攻科進学> 短期大学・高等専門学校で本機構の給付奨学生であった者で、卒業又は修了した者(※1)	① 認定専攻科への進学であること(※5) ② 卒業後1年以内であること(※1)		進学した認定専攻科の正規の修業年限まで(※6)

※1 編入学の場合、編入学等の前に在学した学校に在学しなくなしてから、編入学等をした日までの間に1年以上が経過した者は、支援対象者となりません。認定専攻科の場合、卒業・修了してから進学校に入学するまでの間に1年以上が経過した者は、支援対象者となりません。

※2 短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程の本科に加え、**専攻科、上級学科を卒業又は修了した者も対象**となります。

※3 編入学の2による給付奨学金の継続支給は、大学(学部)の本科に編入学した場合のみ申請することができます。大学の専攻科・別科、短期大学や専修学校専門課程へ編入学した場合は支援対象となりません。

※4 専修学校以外の大学等で給付奨学生であった者が、卒業せずに、2年制以上の専門学校の2年次以上に入学した場合、貸与奨学金とは異なり、「給付奨学金継続願(編入学の2／認定専攻科進学)」による申込みとなります。

※5 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の認定を受けた専攻科に限り対象となります。

※6 支給期間は、転出校において給付奨学金を支給された期間と通算して、72か月を上限とします。
 (例1) 修業年限2年の専門学校専門課程を修了後、修業年限4年の大学の2年次に編入学した場合(2年次を重複)、大学4年次まで支援を受けることができます。
 (例2) 修業年限2年の短期大学を修了後、修業年限6年の大学の2年次に編入学した場合(2年次を重複)、大学5年次で支給は終了します(72か月－短期大学での支給期間24か月＝大学での支給可能期間48か月)。

【注】同一学種間の異動であっても、転出校と転入校のいずれかが通信教育課程である場合は、「編入学の1」ではなく「編入学の2」の様式を使用して届け出てください。

2. 編入学した大学／進学した認定専攻科への提出書類

①様式7-2「給付奨学金継続願(編入学の2／認定専攻科進学)」
 「編入学の2」と「認定専攻科進学」で共通の様式です。

②自宅外通学の証明書類(該当者のみ)

自宅外通学の基準に該当し、かつ給付奨学金の自宅外月額の支給を希望する者は、自宅外通学を証明する書類を「通学形態変更届兼自宅外証明書送付状」(給付様式35)に添付し、転入校(又は進学校)へ提出する必要があります。自宅外通学を証明する書類としてどのような書類が必要であるかは、「通学形態変更届兼自宅外証明書送付状」(給付様式35)裏面のフローチャートで確認してください。

※裏面もご確認ください※



○振込口座について

奨学生として採用された時にどの口座を届け出たかがすぐわかるようにするため、振込口座の通帳のコピーを貼り付けて、保管しておくことをおすすめします。学校から指示があった場合、この用紙の上に奨学金振込口座として登録する口座の通帳のコピーを貼り付け、振込口座届に記入する際は、このコピーを確認しながら誤りのないよう記入してください。

★振込口座についての注意点

- ①学生本人の預・貯金口座ですか（学生本人以外の口座は使用できません）。
- ②銀行等の普通預金又は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
- ③「編入学奨学金継続願（編入学の2・旧制度）」と通帳などの口座名義人（カナ）が同じですか。
- ④金融機関名及び口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、又は記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。 注1
- ⑤この通帳は、1年以内に記帳できましたか（＝休眠口座になっていない）。
- ⑥信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は振込みできません。 注2

注1 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。
注2 一部の信用組合は振込みできません。

《ゆうちょ銀行の例》

- ・本人名義の通常貯金口座を使用します。
- ・ゆうちょ銀行の場合、「記号」及び「番号」を入力します。
- ・「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。
例：〇〇〇〇〇-1-〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 (5桁) ↑ (最大8桁)
 入力しない
- ・「店名」や「口座番号」は使用しませんので、十分注意してください。

「店名」、「店番」、
「口座番号」は使用しませ

《ゆうちょ銀行以外の金融機関の例》

- ・本人名義の普通預金口座を使用します。
- ・「金融機関名」、「支店名」、「口座番号」を入力します。誤りのないよう入力してください。
※類似した名称にはご注意ください。
例：「埼玉りそな銀行」と「りそな銀行」、「信用金庫」と「信用組合」、「〇〇支店」と「〇〇駅前支店」など

※表面もご確認ください※

「貼り付け」通帳の見開きコピー

給付奨学金継続願(編入学の2／認定専攻科進学) 記入例

● 学生記入欄 (太枠内記入必須)(1/2)

◆あなたの基本情報

誓約年月日 (西暦)年 月 日		(継続を希望する)給付奨学生番号											
2 0 2 1 0 4 1 0		5 2 0 0 8 9 9 1 2 3 4											
本人氏名(カタカナ) (セイ) シ ョ ウ カ ・ ク										生年月日 (西暦)年 月 日 2 0 0 0 0 5 0 1		性別(該当に○) 男 ・ 女	
本人氏名(漢字) (姓) 奨 学										↓国籍が「日本」以外の方は記入してください。 在留資格		在留期間(満了日) (西暦)年 月 日 2 0 2 2	
本人住所(現住所) 〒 162-8412 東京都新宿区市谷本村町 10-7										本人連絡先 電話番号 03 (0000) 0000 携帯電話 080 (0000) 9999			

◆あなたの転出校・転入校

転出校 (認定専攻科進学の場合は、卒業校)	学校名 日本学生支援専門学校	前学校入学年月 (西暦)年 月 日 2 0 2 0 0 4	修了年月日等 (西暦)年 月 日 2 0 2 1 0 3 2 5
	学科等 英文コース		第 1 年次 卒業修了
転入(編入)校 (又は、認定専攻科)	学校名 日本学生支援大学	〈編入〉入学年月日等 (西暦)年 月 日 2 0 2 1 0 4 0 1	卒業予定年月 (西暦)年 月 日 2 0 2 4 0 3
	学部・課程 文学部	学科等 英米文学科	(編入学の場合) 第 2 年次編入
学籍(学生証)番号	昼夜課程(該当に○) 昼(昼夜開講を含む) ・ 夜	修業年限 4 0	キャンパス住所 〒 162-0845 東京都新宿区市谷本村町 1-1

◆あなたの振込口座情報

奨学金振込口座 選択する金融機関に○	ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行以外 の金融機関	銀行 (ゆうちょ銀行以外)	金融機関名 三菱UFJ	店名 東京西
	信用金庫		信用金庫		
	労働金庫		労働金庫		
	信用組合		信用組合		
金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号		金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号		金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号	
0 0 0 5 0 0 0		普通(総合) 9 9 9 9 9 9		普通(総合) 9 9 9 9 9 9	

(以下は本人が未成年者の場合のみ記入してください。)

上記の者が、これから受けようとする奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は後見人	住所 (親権者又は後見人)	〒 135-8630 東京都江東区青海2-2-1	電話番号 (西暦)	03 (0000) 0000
	氏名	奨学 一郎	本人との続柄(父)	生年月日 1970 年 2 月 2 日
	住所 (親権者)	〒 135-8630 東京都江東区青海2-2-1	電話番号 (西暦)	03 (0000) 0000
	氏名	奨学 花子	本人との続柄(母)	生年月日 1973 年 3 月 3 日

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がある場合は、未成年後見人が自署してください。

◆共通の注意事項

「給付様式7-2資料」及び「給付様式7-2記入例」をよく読んでから記入を始めてください。
太線枠内の項目を漏れなく、楷書でいいいに記入してください。記入が必要な箇所は、表面と裏面両方にあります。
黒又は青のボールペンで記入してください。鉛筆、シャープペンシル、消えるボールペンは使用できません。

◆あなたの基本情報

●誓約年月日

…継続願の記入を行った日(2021年4月1日以降の日付)を、西暦で記入してください。
例: 2021年4月10日に継続願を記入した場合、「20210410」と記入します。

●本人氏名

…左詰めで、1マスに1字記入してください。カタカナは、濁点(゛)、半濁点(゜)、拗音(ッ・ャ・ュ・ョ等)も1マス使用してください。
漢字欄は姓・名それぞれ5文字まで、カタカナ欄は姓・名それぞれ15文字まで記入できます。
制限文字数を超える場合は、書けるところまでを記入してください(名前が途切れていてもかまいません)。

●国籍が「日本」以外である場合

…誓約年月日現在のあなたの在留資格と、在留期間(満了日)を記入してください。
在留資格が「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」又は「定住者」の場合は、在留期間(満了日)も記入してください。
例: 在留資格「定住者」で、在留期間(満了日)が2022年8月1日までの場合は、右図のように記入します。

↓国籍が「日本」以外の方は記入してください。 在留資格	在留期間(満了日)		
	(西暦)年	月	日
定住者	2 0 2 2	0 8	0 1

◆あなたの転出校・転入校

●前学校入学年月

…編入学する前に在学していた学校の1年次に入学した入学年月を記入してください。
ただし、高等専門学校からの編入学の場合は高等専門学校4年次進級年月を記入してください。
例: 編入学前の学校が高等専門学校以外であり、その入学年月が2018年4月の場合は、「201804」と記入します。
編入学前の学校が高等専門学校であり、2019年4月に4年次に進級した場合は、「201904」と記入します。

●修業年限

…「あなたの学部が何年課程か」という意味です。「あと何年通うか」という意味ではありません。
4年課程の場合は「40」、6年課程の場合は「60」と記入してください(あらかじめ「0」は記載済みです)。

◆あなたの振込口座情報

●ゆうちょ銀行以外の金融機関の場合

…~~振込口座情報~~の種類の○をつけます。その後、「ゆうちょ銀行以外の金融機関」欄のマス全て埋めます。

奨学金振込口座 選択する金融機関に○	ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行以外 の金融機関	銀行 (ゆうちょ銀行以外)	金融機関名 三菱UFJ	店名 東京西
	信用金庫		信用金庫		
	労働金庫		労働金庫		
	信用組合		信用組合		
金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号		金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号		金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号	
0 0 0 5 0 0 0		普通(総合) 9 9 9 9 9 9		普通(総合) 9 9 9 9 9 9	

●ゆうちょ銀行の場合

…~~ゆうちょ銀行振込情報~~の○をつけます。その後、「ゆうちょ銀行」欄のマス全て埋めます。

奨学金振込口座 選択する金融機関に○	ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行以外 の金融機関	銀行 (ゆうちょ銀行以外)	金融機関名	店名
	信用金庫		信用金庫		
	労働金庫		労働金庫		
	信用組合		信用組合		
金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号		金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号		金融機関コード 店番号 預金種目 口座番号	
1 2 3 4 0		7 6 5 4 3 2 1		普通(総合) 9 9 9 9 9 9	

● 学生記入欄（太枠内記入必須）（2/2）

◆国費支援の有無

あなたは、編入学月以前から、以下の支援を受けていますか（ハローワークや役所からあなたが受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください）。

- ・教育訓練支援給付金 ・訓練延長給付 ・技能習得手当及び寄宿手当
・職業訓練受講給付金 ・高等職業訓練促進給付金 ・職業転換給付金

☐ 支援を受けている

（チェックをつけた場合、給付奨学金の支給月額が0円となります）

※ 国費支援の終了にあたっては、別途「国の給付金受給状況変更届（給付様式2-2）」を異動・補導係へご提出ください。また、編入学をした次月以降に国費支援を受ける場合も当該届出が必要です。

◆支給停止希望

次に例示する理由等により、編入学月振込み分からの支給の停止を希望しますか。

- ・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。
・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。

☐ 支給の停止を希望する（チェックをつけた場合、給付奨学金の支給は停止します）

上の設問で「はい」を選択した場合は、給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。

- ☐ 編入学年月日時点で休学中であるため
☐ 他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため
☐ その他

◆あなたの生計維持者情報

※「生計維持者の変更」は「直近の在籍報告」時点と比較し、変更の有無を記入してください。なお、「在籍報告」を行っていない場合は「給付奨学金の申込」時点と比較してください。

生計維持者に変更がありましたか。

☐ 人物の変更はありません

☒ 人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）

☐ 人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）

生計維持者の情報に変更はありましたか。

☐ 訂正する情報はありません

☒ 姓の変更があります

☐ 生年月日の訂正があります

☐ 姓の変更及び生年月日の訂正があります

青点線枠内の選択肢のいずれかにチェックをつけた人は、以下も記入してください。

※生計維持者に変更があった場合、後日マイナンバーを提出していただきます。

変更後（現在）の生計維持者①の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。

氏名（漢字）	氏名（カタカナ）	続柄（該当に○）	父・母・本人 祖父・祖母・その他
奨学 一郎	ショウガク イチロウ	☒	
生年月日（西暦）	1970 年 2 月 2 日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☐ 受給している ☒ 受給していない
変更後（現在）の生計維持者②の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。			
氏名（漢字）	氏名（カタカナ）	続柄（該当に○）	父・母・本人 祖父・祖母・その他
奨学 花子	ショウガク ハナコ	☒	
生年月日（西暦）	1973 年 3 月 3 日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☐ 受給している ☒ 受給していない

◆あなたの資産情報

あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額は2,000万円未満（生計維持者が一人の場合は1,250万円未満）ですか。

☒ はい

☐ いいえ

（「はい」にチェックをつけた場合、給付奨学金の継続は不可となります）

あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ記入してください。

（1万円未満切り捨て）

あなた 10 万円

生計維持者① 500 万円

生計維持者② 350 万円

合計 860 万円

◆あなたの通学形態

あなたの通学形態を選択してください。

☐ 自宅通学（またはこれに準ずる）

☒ 自宅外通学

※「自宅外通学」が適用される要件（目安）は、次のとおりです。

- ① 実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上
② 実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
③ 実家から大学等までの通学費が月1万円以上
④ 実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
⑤ その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

※「自宅外通学」を選択する場合、「通学形態変更届兼自宅外証明書送付状」（給付様式35）に自宅外通学を証明する書類を添付して、学校へ提出する必要があります。

※「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の支給月額が振り込まれます。自宅外月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）を提出し、不備なく審査終了した後になります。

◆重要事項確認（必須）

奨学金の申込みにあたって、以下の事項を全て確認し、確認後、チェック欄にチェックをつけてください。

確認事項	はい（理解している）
① 学業成績や経済状況が基準を満たさない場合、給付奨学金の支給を受けられなくなることがあります。	☒ はい
② 給付奨学金支給中は様々な届出や報告が必要です。必要な手続きを行わない場合、給付奨学金の支給が止まります。	☒ はい
③ やむを得ない理由がなく学業成績が著しく不振の場合、給付奨学金でも返還が必要になることがあります。	☒ はい
④ 給付奨学金の支給額は、毎年10月に、あなた及び生計維持者（父母等）の経済状況に応じて見直されます。	☒ はい
⑤ 虚偽の申告で給付奨学金を得た場合は、受け取った金額の100分の140を返金しなければならないことがあります。	☒ はい

●学校記入欄（もれなく記入してください）

上記のとおり、編入学により本学に転入（又は認定専攻科に進学）したことを証明し、願い出は適当と認めます。

（転入校の証明） 2021 年 4 月 12 日

学 校 名 日本学生支援大学

学 校 長 機構 博史

学校番号	区分	学部・学科・分野 コード 右つづの記入	給付始期 年（※） 月	給付終期（予定） 年（※） 月
1 0 9 9 9 0	0 1	9 9 9 9	2 1 0 4	2 4 0 3

※西暦下2桁

◆国費支援の有無

編入学月以前からあなたが国費による支援を受けている場合は、「支援を受けている」にチェックをつけます。チェックをつけると、給付奨学金の支給月額は0円となります。

☒ 支援を受けている

（チェックをつけた場合、給付奨学金の支給月額は0円となります）

● 日本学生支援機構の給付奨学金自体は、「国費による支援」にはあたりません。

● あなた自身ではなく、生計維持者（両親など）が国費による支援を受けている場合は、「支援を受けている」には当てはまりません。

上記の場合には、誤ってチェックをつけないよう注意してください。

▼支給停止希望

次に例示する理由等により、編入学月振込み分からの支給の停止を希望しますか。

● 海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。

● 他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。
（チェックをつけた場合、給付奨学金の支給は停止します）

● 他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。

上の設問で「はい」を選択した場合は、給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。
「生計維持者に変更はありましたか。」に「はい」を選択した場合は、次の設問も記入します。給付奨学金の支給停止を希望する理由があるものはまるものを1つ選んでチェックをつけます。

上でも他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため、

☐ 編入学年月日時点で休学中であるため

☒ 他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため

☐ その他

◆あなたの生計維持者情報

以下に、状況別の記入例を3パターン示しています。あなたの生計維持者の状況と照らし合わせて記入してください。

●人物変更も情報変更もない場合

…「人物の変更はありません」「訂正する情報はありません」にチェックをつけます。

生計維持者の情報欄は、記入不要です。

※「生計維持者の変更」は「直近の在籍報告」時点と比較し、変更の有無を記入してください。なお、「在籍報告」を行っていない場合は「給付奨学金の申込」時点と比較してください。

生計維持者に変更がありましたか。

☒ 人物の変更はありません

☐ 人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）

☐ 人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）

生計維持者の情報に変更はありましたか。

☒ 訂正する情報はありません

☐ 姓の変更があります

☐ 生年月日の訂正があります

☐ 姓の変更及び生年月日の訂正があります

●母「機構 花子」が「奨学 一郎」と再婚し、「奨学 花子」に改姓した場合

…「人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）」「姓の変更があります」にチェックをつけます。

「奨学 一郎」を父として生計維持者に追加するため、氏名、生年月日、続柄、生活保護受給状況を全て記入します。

母「機構 花子」は引き続き生計維持者となるので、改姓後の氏名、生年月日、続柄、生活保護受給状況を全て記入します。

※「生計維持者の変更」は「直近の在籍報告」時点と比較し、変更の有無を記入してください。なお、「在籍報告」を行っていない場合は「給付奨学金の申込」時点と比較してください。

生計維持者に変更がありましたか。

☐ 人物の変更はありません

☒ 人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）

☐ 人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）

生計維持者の情報に変更はありましたか。

☐ 訂正する情報はありません

☒ 姓の変更があります

☐ 生年月日の訂正があります

☐ 姓の変更及び生年月日の訂正があります

青点線枠内の選択肢のいずれかにチェックをつけた人は、以下も記入してください。

※生計維持者に変更があった場合、後日マイナンバーを提出していただきます。

変更後（現在）の生計維持者①の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。

氏名（漢字）	氏名（カタカナ）	続柄（該当に○）	父・母・本人 祖父・祖母・その他
奨学 一郎	ショウガク イチロウ	☒	
生年月日（西暦）	1970 年 2 月 2 日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☐ 受給している ☒ 受給していない
変更後（現在）の生計維持者②の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。			
氏名（漢字）	氏名（カタカナ）	続柄（該当に○）	父・母・本人 祖父・祖母・その他
奨学 花子	ショウガク ハナコ	☒	
生年月日（西暦）	1973 年 3 月 3 日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☐ 受給している ☒ 受給していない

●父「奨学 一郎」と母「奨学 花子」の2名が生計維持者だったが、父「奨学 一郎」が死去した場合

…「人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）」「訂正する情報はありません」にチェックをつけます。

母「奨学 花子」は引き続き生計維持者となるので、氏名、生年月日、続柄、生活保護受給状況を全て記入します。

父「奨学 一郎」を生計維持者から削除するため、状況欄の中から「死別」を選んでチェックをつけます。

※「生計維持者の変更」は「直近の在籍報告」時点と比較し、変更の有無を記入してください。なお、「在籍報告」を行っていない場合は「給付奨学金の申込」時点と比較してください。

生計維持者に変更はありましたか。

☐ 人物の変更はありません

☐ 人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）

☒ 人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）

生計維持者の情報に変更はありましたか。

☒ 訂正する情報はありません

☐ 姓の変更があります

☐ 生年月日の訂正があります

☐ 姓の変更及び生年月日の訂正があります

青点線枠内の選択肢のいずれかにチェックをつけた人は、以下も記入してください。

※生計維持者に変更があった場合、後日マイナンバーを提出していただきます。

変更後（現在）の生計維持者①の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。

氏名（漢字）	氏名（カタカナ）	続柄（該当に○）	父・母・本人 祖父・祖母・その他
		☒	
生年月日（西暦）	年 月 日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☐ 受給している ☐ 受給していない
変更後（現在）の生計維持者②の情報を記入してください。 ※引き続き生計維持者となる人物も、漏れなく記入してください。			
氏名（漢字）	氏名（カタカナ）	続柄（該当に○）	父・母・本人 祖父・祖母・その他
奨学 花子	ショウガク ハナコ	☒	
生年月日（西暦）	1973 年 3 月 3 日	2021年1月1日時点の生活保護受給状況	☒ 受給している ☐ 受給していない